

# 2025年度 宇治市地域自立支援協議会医療的ケア部会活動報告

## 1. 部会の目的

当部会は障害者総合支援法に基づき、ともに暮らせる地域を作るため、障害福祉に係わる関係機関が情報共有し、地域の課題の解決に向け協議を行う自立支援協議会の一専門部会であり、厚生労働省が示す、医療的ケアが必要な障害児者に対する支援の充実を具現化させていくことを目的とする。

## 2. 活動概要

部会の目的の達成のために、

- (1) 医療的ケアのある障害児の支援学校卒業後の進路について、計画的・長期的に考え、道筋を作っていくようにする。
- (2) 重要な課題である医療的ケアのある障害児者の支援について、医療・障害福祉関係者へ問題周知と理解を深め、どのように行動していくかの検討。

上記を主な活動内容としており、隔月1回の会議開催の中で、支援学校、各関係事業所から現状と課題の報告、医療機関からのアドバイスなど情報共有するとともに検討を行っている。

## 3. 主な参画団体

医療的ケア児者等の支援に携わっている法人の事業所…9箇所、 委託相談支援センター  
特別支援学校、宇治久世医師会から派遣の医療機関医師、宇治市障害福祉課 計13団体

## 4. 今年度の部会開催日及び開催内容

	開催日	開催内容
1	5月29日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 今年度の活動について
2	7月3日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 今年度の活動について
3	9月11日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 災害時支援について
4	11月6日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 災害時支援について
5	1月29日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 災害時支援について
6	3月5日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 災害時支援について

## 5. 現状と次年度以降への課題

今年度の医療的ケア部会では、医療的ケア児、者、及びその家族を取り巻く現状について共有しながら、必要な支援や課題について協議を重ねた。災害時の対応に限らず、日常生活や医療・福祉に関わる幅広いテーマを扱ってきたが、議論を重ねる中で、特に災害時の備えが課題であるとの認識に至り、現在はポータブル電源の整備を中心に検討を進めている。また、市内の医療的ケア児の状況や支援ニーズについて、関係機関で継続的に情報共有を行った。

次年度以降も市内の医療的ケア児に関する情報共有を継続するとともに、医療的ケアが必要とする方が支援学校を卒業されることを見据え、進路について計画的・長期的に道筋を作っていくことが必要である。あわせて、医療的ケアをめぐる課題は多岐にわたるため、これらに対応できるよう、関係機関や行政と連携しながら支援体制の基盤を整備していくことを、来年度以降の重要改題とする。